

ストップ・リニア!訴訟第10回シンポジウム

命の水大井川の減水対策が 不備のリニア工事は 無理である



～ JR東海と静岡県、協議の実相に迫る～

(大井川上流・燕沢付近)



静岡県のリニアトンネル工事が未着工である。JR東海による大井川の減水対策が不十分で、今のままでは復水が完全ではなく、将来的に大井川水系が渇水し、静岡県民や生物環境に大きく影響するからだ。納得できる復水対策を求める静岡県に対し、JR東海や他県の期成同盟会は「リニア工事を邪魔しているのは静岡県」のように批判している。静岡県の抵抗は、リニア新幹線のムリ、ムチャの矛盾への告発である。

7月19日(金)

午後4時30分～6時00分

衆議院第二議員会館1階

多目的会議室

シンポ発言者 (敬称略)

林 克

リニア新幹線を考える
静岡県民ネットワーク共同代表

松谷 清

南アルプスとリニアを考える市民
ネットワーク・静岡共同代表

川村晃生

リニア・市民ネット山梨代表
ストップ・リニア!訴訟原告団長

主催: ストップ・リニア!訴訟原告団
リニア新幹線沿線住民ネット

問合せ:
橋本良仁 080-6545-8784

